

表彰者のお知らせ

地方自治功労叙勲

旭日単光章

内山 仁（元麻生町議）

わさび菜部設立

わさび菜の栽培は、平成17年に北浦鋤頭会議農業活性化委員会の取り組みとして5件の農家ではじまりました。

わさび菜は、大規模経営には不向きですが、比較的栽培が容易であるうえ、販売方法によっては安定した収入も期待できるため、委員会では高齢者や兼業農家向けの作物と位置づけて普及に努めてきました。

新規作物であるため、栽培法や販売法など克服しなければならぬ課題は山積みでしたが、委員会のメンバーと生産者全員が一体となり、さらには各関係機関の協力により初出荷から2年半を経過して、生産者数は39名に増え、出荷数量も大幅に伸びました。

地域活性化包括連携協定

茨城県と大手コンビニエンスストアが地域活性化のために協定を結びました。第一弾として、行方市産の「わさび菜」を使ったおむすびが発売されました（期間限定～5月末日まで）。今後も茨城産の豊富な食材を使った商品を企画していく予定です。



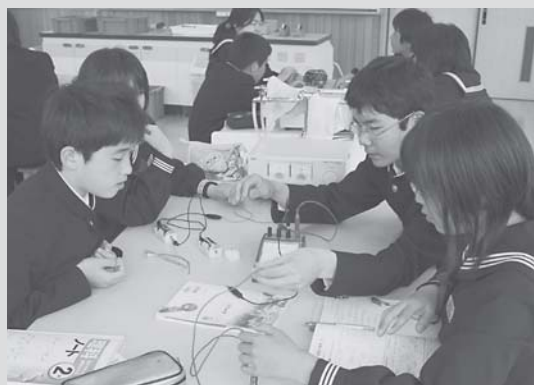
今後、自主的な活動を展開してさらなる発展を目指すため、「行方市わさび菜部」として独立することになり、4月21日（月）設立総会が開催されました。

地域をキレイにしよう！ みんなでごみひろい

行方市スポーツ少年団は、スポーツ活動だけではなく地域社会でも活動をする団体です。「地域と積極的に関わり、団員たちが地域の一員として地域の行事への参加や美化活動、奉仕活動などを行えるように」と各単位団に呼びかけ、さまざまな活動を行っています。今回は、4月27日と29日に11単位団が参加し、保護者と合わせて約310名がそれぞれの地域でクリーン作戦を行いました。その他の単位団においても日を改めて実施する予定です。たくさんゴミがあつまりました。



創意工夫育成功労学校受賞



平成20年度科学技術分野の文部科学大臣表彰「創意工夫育成功労学校賞」を北浦中学校が受賞しました。

北浦中学校では、自然現象への興味・関心を高めるとともに、創造的な活動の中から科学的に探求する方法を習得させるため、課題研究や発明工夫作品の製作を行い、毎年多くの作品を発明工夫展等に展示しています。また、総合的な学習の時間でも創意工夫を生かした活動を多様に取り入れるなど長年の取り組みが認められました。

白帆の湯 50万人達成



行方市麻生の市営「あそ湯温泉 白帆の湯」は平成15年4月26日のオープン以来、一年間に約10万人が訪れ、ほぼ丸5年になる4月14日(月)、来場者数50万人を達成しました。記念すべき50万人目の来場者となったのは、神栖市から奥様と友人の3人で訪れたという郡司守さん(神栖市波崎)でした。3人には坂本市市長から花束と記念品が贈られました。

記念イベントで坂本市市長は「開館以来50万人の皆様にご利用いただきありがとうございます。今後とも白帆の湯をご利用ください。」とあいさつしました。

50万人目の郡司さんは「開館以来毎月2回ほど来ている。すばらしい景観で楽しみにしている。本日はありがとうございます。」と話してくれました。

4月22日(火)、防犯連絡員の委嘱状交付式が行われ、行方市内12分会192名が委嘱されました。

防犯連絡員の方々は、地域住民及び自治組織等の自主的な地域安全活動の中心となり、地域の人々から得た情報や要望を取りまとめ、警察や防犯協会及び関係機関と連携したり、犯罪や事故の発生状況、警察や防犯協会からの地域安全に関する情報を地域に発信するなどの活動を行っていきます。

当日は、委嘱状交付式の後、麻生セイミヤモールにおいて防犯キャンペーン活動を行いました。



防犯連絡員の委嘱状交付

アグリプロンティア2008



なめがた水・菜宣言文の発表

4月25日(金) 行方市文化会館において、「なめがたアグリプロンティア2008」が開催されました。この催しは、今後の行方市の農業振興をどのように発展させていくかを考えるとともに、平成19年度に、作成された「なめがた水・菜宣言」の宣言文披露も兼ねておこなわれました。

北浦童太鼓のオープニングセレモニーで開始され、坂本市長のあいさつの後、鹿行地方総合事務所平林英男氏の「行方農業に期待すること」、中川学園料理教室代表中川一恵氏の「野菜のちから」と題する講演が行われ、これからの行方市の農業と行方産野菜の持つ可能性などが発表されました。

「なめがた水・菜宣言」の内容は行方市のホームページからも見ることが出来ます。

木目込み人形づくりの会「紫操会(男庭紫操代表)」が今年設立20周年を迎える記念に、西蓮寺の伝統行事である御練り行列を木目込み人形で再現しました。会員全員が一体ずつ全部で21体の木目込み人形を作成しました。西蓮寺の住職を乗せる籠も再現されています。昨年は各地の作品展等に出展され、今年3月西蓮寺に奉納されました。



御練り行列を

木目込み人形で再現

国保年金課からのお知らせ

特定検診が始まります！

40歳～74歳までの方を対象に、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防と改善を目的とした特定健康診査（特定健診）・特定保健指導が始まります。

☆40歳～74歳（平成20年4月1日現在）の国保加入者の方は総合健診・住民健診と一緒に受診できます。受診するときは必ず保険証を忘れないようにお願いします。（基本健診が特定健診となります）

〔※健診日程については、健康カレンダー等で確認願います。〕

○国保以外の保険証をお持ちの方は

加入している医療保険者が指定する健診機関で受診することになりますので、それぞれの各医療保険者からの通知等で確認して下さい。

後期高齢者医療制度の 出前講座を行います

住民の皆様は「後期高齢者医療制度」についてご理解いただけるよう、広域連合と行方市では、職員が出向き行政情報の提供や専門知識を活かした講座を実施します。

脳トッグの 費用を助成します！



国民健康保険では、保健事業として疾病の早期発見、早期治療をし重症化を未然に防ぎ医療費の適性化を図るため下記により費用を助成します。

☆対象者 40歳から70歳未満で国民健康保険加入者（但し、前年度健診者を除く）

☆健診期間 平成20年6月～平成21年3月

☆健診医療機関

○なめがた地域総合病院 28,350円
行方市井上藤井98-8〔☎0299-56-0600〕

○石岡脳神経外科病院 26,250円
小美玉市栗又四ヶ1768-29
〔☎0299-58-5211〕

○白十字総合病院 21,000円
神栖市賀2148 〔☎0299-93-1779〕

☆費用

健診者が料金の3割を負担し、7割を市が負担

☆健診方法

電話で国保年金グループへ申し込みをし、健診日時などについては医療機関へ直接連絡をする。

問合せ 国保年金課（玉造庁舎）0299-55-0111

年金記録相談のご案内

社会保険労務士が「ねんきん特別便」に関する相談に応じます

対象 「ねんきん特別便」が届いた方に限ります

日時 6月25日（水）午前9時～午後4時

場所 行方市玉造公民館2階大ホール

☆相談の際「ねんきん特別便」・年金証書（年金受給者のみ）・年金手帳（または基礎年金番号通知書）をご持参ください

☆代理の方がお越しになる際は、委任状及び身分のわかるものを必ずご持参ください

内容に関するお問合せ 茨城社会保険事務局年金課 ☎029-302-3108

会場等に関するお問合せ 国保年金課（玉造庁舎） ☎0299-55-0111

